

第 569 回 放送番組審議会

1. 日 時 2020年12月15日(火)午後1時30分～

2. 開催場所 テレビ岩手6階大会議室

3. 委員総数 9名

出席委員 7名

委員長	大橋 綾子
副委員長	佐藤 健志
委員	加藤 千晶
委員	前田 千香子
委員	石田 亨
委員	柿木 康孝
委員	越沼 洋一

欠席委員 2名

委員	緑川 智恵子
委員	林 英彰

社側出席者

榎野 信治	(代表取締役社長)
畑山 篤	(常務取締役 編成・報道制作担当)
池田 学	(取締役 関連会社担当)
石川 亮	(取締役 営業担当)
藤原 哲也	(報道制作局 報道部長)
遠藤 隆	(コンテンツ戦略室長 シニア・報道主幹)

事務局 小岩 祥子 (編成局長 兼 編成部長)

4. 議 題

1. ニュースプラス1 特集 ～with コロナ時代を5G で生き抜く～
- 2.その他

5. 資 料 (資料として以下のものを配布)

- ・視聴者からのご意見
- ・単発番組リスト(当年1月～12月)

6. 意 見

委員側意見

- 5Gについて魅力を理解できる非常に貴重な機会であった。
- 5Gについて「高速大容量で、しかも同時多接続」と言う言葉の説明はあったが、通信速度や容量がどの位早いのかという数字をもっと明確に出した方が、「4Gと比べてこんなに違う」ことが分かったのではないかと感じた。
- 吉澤社長が岩手大学出身で、母校との産学連携に取り組んでこられたことを初めて知ることができた。
- 新型コロナの6月23日のその様子を伝える知事と櫻井教授のコメントは、古くなかったか？
なくても良かったのではないか。
- 吉澤社長が2日後に退任する日付での放送に関しては、何か注意されていたことがあれば知りたい。
- テーマのタイトルの表現はもう少し広くても良かった。

局側意見

- この番組は、コロナに負けず全国そして世界に向けて頑張る企業を紹介することで今後のビジネスの可能性を伝えるシリーズ企画として夏ごろから構想した。その目玉として来たるべき5G時代の先駆者的な役割を担っているNTTドコモの社長で、岩手大学出身である吉澤氏に取材要請をした。
- 当初は個別の取材には一切応じられないと門前払いされたが、企画書を送り制作意図を伝えたところ吉澤社長が興味を示され、ようやく出演が決まった。
- 社長交代の話が出たとき、この企画はもうできないかと思ったが、吉澤社長から「社長を退任しても岩手のために力を尽くしたい」という気持ちがあると伝えられ、予定を変更して収録・放送した。
- with コロナ時代は苦しいことばかりだが、5G技術の進化により、逆に田舎である岩手にはチャンスがあるということを逆説的に知っていただきたいという思いで、このタイトルにした。

8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合の公表内容、方法及び年月日

- ① 自社放送 12月22日(火) 11:45-11:52「あなたと歩むテレビ岩手」
- ② テレビ岩手本社での備え置き
- ③ 読売新聞への掲載(別添)
- ④ 自社HPでの掲載 <https://www.tvi.jp/tviweb/deliberation>